

## 会 議 録

- 1 附属機関の会議の名称 水戸市産業振興計画審議会
- 2 開催日時 平成26年7月15日（火） 午前10時から午前11時20分まで
- 3 開催場所 本庁舎前南側臨時庁舎3階 中会議室
- 4 出席した者の氏名
  - (1)水戸市産業振興計画審議会委員  
後藤玲子，加藤高藏，宮内久江，飛田栄，飯島清光，菌部さとみ，高野正巳，吉久保  
富美，荒川友勝
  - (2)執行機関  
橋本耐，飯村健一，鈴木吉昭，笠原昭彦，江幡将行，寺門和南
- 5 議題及び公開・非公開の別
  - (1)会長及び副会長の選出（公開）
  - (2)水戸市産業振興ビジョンについて（公開）
  - (3)その他（公開）
- 6 非公開の理由 適用なし
- 7 傍聴人の数（公開した場合に限る。） 0人
- 8 会議資料の名称
  - 資料1 水戸市産業振興ビジョン策定基本方針
  - 資料2 水戸市産業振興ビジョンの全体図
  - 資料3 水戸市の現状と課題について
  - 資料4 水戸市産業振興計画審議会条例

## 9 発言の内容

### 事務局

ただいまから、第1回水戸市産業振興計画審議会をはじめさせていただきます。  
はじめに、水戸市副市長の\_\_\_\_\_より御挨拶申し上げます。

### 副市長

皆様、おはようございます。

本日は大変お忙しい中、また、お暑いところをお運びいただきましてありがとうございます。  
ただいまご紹介いただきました水戸市副市長の\_\_\_\_\_でございます。よろしくお願いいたします。

今日は本来ですと、高橋市長が皆様に御挨拶を申し上げるところでございますが、あいにく公務が重なりまして、出席が叶いません。高橋市長からメッセージを預かってまいりましたので、これを代読によりまして、私の御挨拶とさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

この度は、水戸市産業振興計画審議会をお引き受けいただきますとともに、お忙しいところ、審議会に御出席いただき、ありがとうございます。

さて、国において先日、20年以上も続いた日本経済の低迷によって生じたヒト・モノ・カネの構造などをよどみなく解消すべき新成長戦略が閣議決定され、「日本再興戦略」の改定が行われたところであります。

このような中、本市においては、今年度、今後の本市産業の指針となる「水戸市産業振興ビジョン」を策定することとしたところであります。

この産業振興ビジョンは、平成27年度から平成35年度まで9年間を計画期間として、市内産業の持続的発展による地域経済の活性化や就業機会のさらなる拡大に向けて、商業、工業、農業、観光産業など、各産業間の連携を図り、それぞれの産業分野への相乗効果を高める取り組みを推進するための指針として定めるものでございます。

本日は、ビジョンの策定について御審議いただきますが、皆様が専門とされる各産業分野における視点としてはもちろんでございますが、それぞれの豊富な経験や知識から広い視野をもって本市産業を考えていただき、忌憚のない御意見をいただきたいと思っております。

将来、地域経済の成長をけん引する活力と魅力にあふれ、様々な交流でにぎわう都市を構築するため、皆様の御協力を賜りたいことをお願い申し上げます。

本日はよろしくお願いいたします。水戸市長 高橋 靖代読。  
よろしくお願いいたします。

### 事務局

ありがとうございました。次に、本来ですと会議に先立ちまして、市長が審議会委員の皆様へ委嘱状を交付させていただくところでございますが、時間の都合もございますことから、申し訳ございませんが、皆様の机の上に置かせていただいておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、進行に移りたいと思いますが、本日は、委嘱後初めての審議会でございますので、まずは、自己紹介をお願いしたいと思います。

申し訳ございませんが、\_\_\_\_\_様、\_\_\_\_\_様の順で自己紹介をお願いしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

### \_\_\_\_\_委員

\_\_\_\_\_大学の\_\_\_\_\_と申します。\_\_\_\_\_大学では、経済政策論というものを学生に対して

教えております。経済政策と申しましては財政・金融という狭い意味のものではなく、かなり幅広く授業ではおこなっています。これまで、国及び県のこのような形の委員等々はしてまいったのですが、基礎的自治体のこのようなものを務めさせていただくのは初めてでございます。水戸市の住民として、また、\_\_\_\_\_大学も水戸市にございますので、様々なことを考えてまいりました。是非、皆様のお知恵ともうまくコラボレーションして、良い産業振興ビジョンというものを作りあげることができたらと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

#### \_\_\_\_\_委員

\_\_\_\_\_の産業活性化委員の委員長をしている\_\_\_\_\_の\_\_\_\_\_と申します。産業活性化委員会の方ではプレミアム商品券の販売とか、それから秋の商工祭とかそういった事業をおこなってまいりました。また、水戸の地酒で乾杯推進協議会という水戸の地酒で乾杯しようという運動をはじめまして、それについても\_\_\_\_\_の我々の委員会で担当をしております。

昨日、スウィートフェアの反省会がありまして、私どものお酒、各茨城酒造の蔵元のお酒と和菓子・洋菓子のコラボレーションが大成功した事例がございました。今日の趣旨にもあるかもしれませんが、商業・工業・農業の連携を深めていくことは大事だと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

#### \_\_\_\_\_委員

\_\_\_\_\_女性会会長の\_\_\_\_\_と申します。先日、役員改選がございまして、今回私が審議委員としてお願いいたします。女性会では、\_\_\_\_\_の一翼を担うということで様々な地域が活性化する事業を行っております。産業祭ではバザーを行い、水戸マラソンではマラソンのランナーの方に無料でけんちん汁を配布するなど地域に貢献する事業を行っております。どうぞよろしくお願いいたします。

#### \_\_\_\_\_委員

\_\_\_\_\_で副会長をやっております\_\_\_\_\_です。最近なっただけなので、皆さんの御指導でこの会で勉強をしながら、意見を出していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

#### \_\_\_\_\_委員

\_\_\_\_\_常務理事の\_\_\_\_\_です。よろしくお願いいたします。私たち\_\_\_\_\_は、ここ近年水戸市内の住民の人たちに地元の野菜を食べてもらおうということを推進しており、\_\_\_\_\_の野菜のブランドというのをこれからPRしていきたいと思っておりますので、ひとつよろしくお願いいたします。

#### \_\_\_\_\_委員

改めまして、おはようございます。同じく\_\_\_\_\_の職員で総務企画部文化企画グループというところに所属しております\_\_\_\_\_と申します。私どもの部署は、文化企画ということで、女性部・青年部と組織団体があるのですが、そちらの部員さんと共に色々イベントの方の活動をしておりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

#### \_\_\_\_\_委員

\_\_\_\_\_の理事として参加させていただきます。\_\_\_\_\_の\_\_\_\_\_でございます。納豆関連でしたらわかるのですが、他の部分はちょっと素人なので、その辺を勉強させていただきます。よろしくお願いいたします。

#### \_\_\_\_\_委員

\_\_\_\_\_の方から出させていただきました\_\_\_\_\_の\_\_\_\_\_でございます。よろしく  
お願いします。

### \_\_\_\_\_委員

おはようございます。\_\_\_\_\_です。私は、公募委員ということで、民間人の立場から、  
水戸市政について色々考えてみたいと思います。本業としては原子力関係の最先端技術に関  
する事業を50年近くしております。日本国内の原発はほとんど見ました。ジャーナリズム  
の放射線に対する認識不足、偏見に触れ、原子力やエネルギー政策について皆さんに御説明  
したいと思います。また、25年近くボーイスカウトをしておりまして、いかに子どもたち  
が住みよい安全なまちづくりができるかという視点から考えていきたいと思います。その他  
にも、ダンススポーツをしております。メンバーの平均年齢が75歳から80歳と非常に高い  
のですが、黄門まつりの市民カーニバルにも参加しています。高齢者の方たちと話し合いを  
しながら意見を摘み取って、高齢者の立場から市政に対して意見を言っていきたいと思いま  
す。そして、カヌーを25年近くしております。救助のボランティアサークルにも所属し、  
毎年水戸消防本部の方たちと那珂川でAEDの講習や川に流された時の訓練を行っており  
ます。また、家庭菜園もやっていることから、今年から農業ヘルパーにも登録しております。  
そういった様々な経験を踏まえて、市政について考えてみたいと思います。よろしくお願  
いします。

### 事務局

ありがとうございました。なお、本日\_\_\_\_\_の副会長であります\_\_\_\_\_様は欠席  
でございます。次に事務局の職員を紹介させていただきます。

(事務局職員紹介)

### 事務局

それでは、本来ですとここで議事の進行を会長にお願いするところではございますが、  
今回は委嘱後初めての審議会ということでございますので、会長がまだ決まっておりません。  
議事につきましては、会長を選出するまでの間、暫時事務局で進めさせていただきたいと思  
いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

### 事務局

ありがとうございます。それでは会議に先立ち、本日の出席者数を御報告させていただ  
きます。委員10名のうち、9名が出席しておりまして、委員2分の1以上の出席でござい  
ますので、本審議会は成立しております。

続きまして、次第の2でございますが、会長及び副会長の選出でございます。お手元に  
条例をお配りさせていただいておりますが、水戸市産業振興計画審議会条例第5条によりま  
して、会長及び副会長は委員の中から互選により選出していただくことになっておりますが、  
いかがいたしましょうか。

(「事務局一任」の声あり)

ありがとうございます。

ただいま事務局一任という声をいただきましたので、事務局から案を述べさせていただ  
きたいと思います。会長につきましては、\_\_\_\_\_委員。副会長には、\_\_\_\_\_委員にお願  
いしたいと考えておりますが、皆様いかがでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

ありがとうございます。それでは、会長は\_\_\_\_\_委員に、副会長は\_\_\_\_\_委員にお願いしたいと思います。それではお手数ではございますが、\_\_\_\_\_委員と\_\_\_\_\_委員におかれましては、会長席と副会長席の方にお移りいただきたいと思ひます。

それでは、ここで\_\_\_\_\_会長から御挨拶をいただきたいと思ひます。

#### \_\_\_\_\_会長

ただいま会長に選出していただきました\_\_\_\_\_でございます。

僭越ながら、当審議会の会長を務めさせていただくことになりましたので、よろしくお願ひいたします。

産業振興ビジョンは今回初めて策定する計画ということでありまして、今後の水戸市の産業の方向性を決める非常に大事な計画になると認識しております。

微力ではございますけれども、皆様の御協力をいただきながら、水戸市経済の発展にお役にたてるように努力してまいりたいと思ひますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

#### 事務局

ありがとうございました。続きまして、\_\_\_\_\_副会長から御挨拶をいただきたいと存じます。

#### \_\_\_\_\_副会長

副会長に選出されました\_\_\_\_\_でございます。経験豊富な皆さんですので、各分野から意見を頂戴しまして、この審議会が実る審議会となりますよう御協力をお願ひしたいと思います。\_\_\_\_\_会長を助けて、副会長の職務を全うしたいと思います。どうぞよろしくお願ひします。

#### 事務局

ありがとうございます。続きまして、次第「3 諮問」になりますが、\_\_\_\_\_副市長より本審議会諮問がございます。\_\_\_\_\_会長には、諮問書の受領をお願ひいたします。

#### 副市長

商工諮問第1号  
平成26年7月15日

水戸市産業振興計画審議会 様

水戸市長 高橋 靖

水戸市産業振興ビジョンの策定について（諮問）

本市では、地域産業の振興を図るため、各産業における基本計画を定め、施策の推進を図ってきたところでありますが、工業団地からの事業者の撤退や中心市街地における大型商業施設の撤退により、都市としての活力の低下が懸念されております。

このようなことから、商・工・農・観光などの異なる産業間・企業間連携を促進し、各産業の相乗的発展を図るための施策を推進するため、「水戸市産業振興ビジョン」を策定することといたしました。

つきましては、水戸市産業振興計画審議会条例第2条の規定に基づき、計画の策定について貴審議会のご意見を賜わりたく諮問いたします。

よろしくお願ひいたします。

#### 事務局

ありがとうございました。なお、副市長におかれましては、この後の公務のため、ここで退席させていただきますので、よろしくお願ひいたします。

それでは議事に戻ります。本日の審議会は「水戸市附属機関の会議の公開に関する規定」

によりまして公開となっております。公開の方法といたしましては、会議の日時・会議録等を市のホームページなどでお知らせをしております。

会議録の作成のため、会議録署名人をお二方、審議会の中で指名させていただきますので、よろしく願いいたします。

それでは議事に入ります。議事の進行につきましては、水戸市産業振興計画審議会条例第6条第1項の規定により、会長に議長をお願いしたいと思います。

#### \_\_\_\_\_会長

審議に入る前に、先程事務局より説明がございました附属機関の公開制度に基づきまして、会議録署名人2名を指名させていただきます。

\_\_\_\_\_委員、\_\_\_\_\_委員以上2名の方を指名いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。

それでは、審議に入ります。「4 議事」の「水戸市産業振興ビジョンについて」でございます。このことにつきまして、内容を事務局の方から御説明いたします。

(事務局説明)

#### \_\_\_\_\_会長

ありがとうございました。ただいま事務局から資料3について説明いただいたわけですが、その件につきまして、何か御質問・御意見などございましたらお願いいたします。

私から一点質問させていただいてもよろしいでしょうか。今回、初めて産業振興ビジョンを作るということでございますが、他の市町村等をみますと、産業振興のために産業振興に関連する条例を作っている自治体があるようです。水戸市としてどのようなことに取り組んできたのか、という事実関係についてお尋ねしたいと思います。

例えば、条例というのは、自治体の置かれている状況によって様々のようではありますが、基本的には商業の活性化を考えるに当たりまして、全国的なチェーンを展開しているような店舗も含めて、地域で商業の活性化を図ろうとするときに、色々な取り組みに参加してもらうために条例を策定している例があるそうです。そういったことが検討されたのは、2004、2005年くらいから特別区あたりではじまり、2007、2008年くらいから全国に展開してきたと聞いております。水戸市におきまして、そういうものに関してこれまで議論したことがあったかということについてお聞かせいただければと思います。

#### 事務局

条例に関して申し上げれば、これまでその条例化に向けた検討をした経緯はございません。ただ土地利用という点に関しては、郊外店への進出の話や中心市街地の活性化の視点といった様々なところでの立地の誘導規制というところでの議論にはなっておりまして、そういった意味では、これまでの本市におきましても産業活性化、特に商業部分につきましては、これまでも議論を交わしてきたところではあります。

#### \_\_\_\_\_会長

今回は、産業振興ビジョンという大きな9年間の計画として策定するというもので、直接条例というものと関係するものではありませんが、例えば商業の振興を考えるに当たりまして、地元で積極的に展開している、地元で根付いたところ以外の全国チェーンをしているところも巻き込むという視点も、ひとつ重要なのかと思ってお尋ねした次第です。

他にも御質問、御意見いただけましたら幸いです。

#### \_\_\_\_\_委員

私の方から水戸市について質問をしたいと思います。製造業の立場から言いますと、例えば、茨城県の茨城県工業技術センターやつくば市のつくば研究支援センター、ひたちなか

市のひたちなかテクノセンター、日立市にある日立地区産業支援センターといった施設では、新しい技術の開発やビジネスに関する相談会といった色んなことを計画しています。それに対して、水戸も工業団地をもっているのであれば、水戸市の財政の収益を少しでも上げるために、水戸市工業の発展のためにこういったことをしてきたのでしょうか。

## 事務局

工業振興につきましては、もともと第三次産業が水戸市のメインだったということもあり、薄い部分もあったのですが、工業振興支援として既存の企業を支援するという一方で、新製品を開発する際の支援の補助金とか、産学官連携や工業技術センター等の施設を製造業の方が利用する際の支援策といったものは設けております。また、水戸市優良工場制度がございまして、従業員や環境に優しい工場を水戸市として認定をするといったソフト面の支援を行ってきたところでございます。

## 委員

最終的に財政基盤に対しどのような収益をあげたのでしょうか。また、それに対する工業振興は何をしたのでしょうか。例えば、外部の工業をレベルアップしようとしているところと、どのようなタイアップをしてきたのか教えてください。

## 事務局

収益や個人市民税などにどれくらい寄与したのかということについてはデータがございませんので、お答えできませんが、企業立地の制度で新たに水戸市に企業を呼ぼうという取り組みにつきましては、今年度から制度を大幅に拡充しまして、誘致の際に最大2億5千万の補助金を出す制度を新たに4月からはじめまして、企業誘致について取り組みを強化しているところでもあります。企業誘致につきましては製造業に限らず、中心市街地の商業施設についても該当するつくりになっており、商業・工業含めて企業を呼び込んで水戸の財政に寄与してもらおうという考えをもっているところであります。

## 会長

ただいま事務局から話がありました通り、産業振興ビジョンは今回初めてということで、資料1をご覧くださいますと、産業振興ビジョンというところに、商業、工業の振興と産業間の連携による地域経済の活性化ということが書かれていますが、水戸市の場合には工業の経済活動の割合がそれほど大きくないということもございまして、これまでは市として工業ということを明確に示した基本計画を作ってこなかったもので、推察しますと資料3の説明におきましても、これが工業の中でもどういったところが伸びていって、それはおそらく税収にも寄与しただろうという経緯の分析でありあますとか、水戸市として行ってきた施策がどのような効果を及ぼしたかという分析についても、まだ着手したばかりだと思います。しかしながら、\_\_\_\_委員が指摘してくださった財政基盤への影響というのは非常に大事な視点でございますので、これから分析するに当たっては工業、商業ともにどこに重点化すべきか。という点を、データ等を使い明らかにしていただければと思います。

例えば本市の場合は商業を中心にした都市であります。工業もそれなりに割合のある岸和田市が産業振興ビジョンを作るときには、それまで作ってきた計画とは異なって、本当に優先すべき業種はどこかという細かい分析を行って特定してみようことをなされたそうです。そういうようなことを、短い期間ではございますし、他の計画もあるので大変だとは思いますがやっていただくとうよろしいのではないかと思います。

## 委員

人口減少や少子化、高齢化はどこの市町村も避けて通ることのできない問題です。若い女性が住まないことには人口は増えないので、その為に色々なサービスを提供し、2億や5億の金を財政支出している小さな村があるそうです。そういった取り組みをするためには、

市の安定した財政のバックアップがないとできません。お金をばらまかなければ、集客することができないとなると、財政が一番大切になります。税金の付加価値をどうやって高めることができるのか、そういうことを見直すことが大切なのではないかと感じております。

## 事務局

課題認識としては、我々も同じような認識を持っております。先日の報道でも、2040年には、半分の行政自治体が消えるというようなショッキングな話もありました。その中で我々といたしましては、雇用の場の確保・産業の活性化というのは非常に重要な施策だと思っております。その中での産業振興ビジョンというのは、大変重要な意味合いを持っているだろうと思っています。水戸市の将来を方向付ける重要な計画だと思っておりますので、しっかりこの中で議論をさせていただきたいと思っております。

## 委員

農業の分野から意見を述べさせていただきます。現在、中心市街地の空洞化が目立ちます。

特に畑や田んぼの地域に、肝心の農産物が入ってこない。売場がない。ということで、特に住民の方から新鮮な野菜が食べたいという話を聞きます。そういったことから、ビジョンの中に、生活しやすい生活圏の食物について検討していただけたらと思います。

## 事務局

水戸市を中心とするエリアにつきましては、消費地としてもかなり魅力のある地域であるという思いもありますし、地産地消という流れもございますので、そういった中で農業と消費が計画の中でうまく結び付けられるように位置づけられたらと思っております。

## 会長

農業には農業基本計画というのものが、6次産業化などはそちらで検討するということになっておりますが、\_\_\_\_委員から御意見がありました。農業と商業を結びつける連携の部分というのは産業振興ビジョンの中でも重要になってくる部分でありまして、どのようなニーズがあるのかということを含めまして、おそらく事務局の方で調べているところだと思いますので、単に御質問というだけでなく、皆様のご専門の知見から、こういう結びつきがあると活性化につながるだろうという御意見がございましたら話していただければと思います。ほかに御質問や御意見はありますか。

## 委員

「まちの駅みと」というパンフレットを手にしたのですが、「まちの駅」というと対抗するのは「道の駅」だと思います。道の駅で盛んなのは、新鮮な農産物や、その地域の特色のある工芸製品や土産品です。これを作っているのは水戸商工会議所ですが、水戸市も絡んでいると思います。このパンフレットにグルメ情報が入っていないのはおかしいと思います。また、水戸市には神社仏閣がありますが、そういったものも入っておりません。また、地元の工芸製品を売っている場所も書かれていないので、これを見たときに随分税金の無駄遣いをしていると感じました。産業政策を考えたときにはもう少し知恵を出した方がいいと思います。

## 事務局

ご指摘ありがとうございます。「まちの駅みと」につきましてはご指摘の通り、商工会議所が主体となって設置しているものでありまして、当初の目的とするところが、販売を目的としたものではありません。例えば、傘の貸し出しやレンタサイクル、道に迷った時の案内や休憩所の場所等を案内する目的で設置しているものでありまして、普通の小売店や喫茶店、ホテル、百貨店などをまちの駅という位置づけにさせていただいております。



しかし、まちの中でのフードデザートなどの問題などもありますし、そういう中で中心市街地の機能として何が必要かということについては問題点としては持っておりますので。そこにつきましては、主に中心市街地活性化基本計画の中で検討させていただきたいと考えております。

#### 会長

中心市街地活性化基本計画や水戸市観光基本計画と絡むところではあると思いますが、もう一つの視点として、工業に関係する工芸品のアピールの仕方を商業とつなげるための工夫が必要ではないかという御意見もあったかと思っておりますので、今後ビジョンを策定するにあたりまして是非、参考に取り入れて頂けたらと思っております。

#### 委員

関連なのですが、水戸の観光特産品や農産物、工芸品を一堂に会するイベント会場があればより、水戸をアピールできるのではと思います。今、水戸市庁舎の建て替えの話が出ていますが、\_\_\_\_\_としましては一階の一面にイベント用のスペースができないかという要望を出しています。水戸のどこかに、その場所に行けば水戸のすべてがわかる、さらに買い物ができるイベント会場があればよいと思います。

#### 事務局

ご指摘ありがとうございます。たしかに、今はそういった場所がないという状況がございます。茨城県庁には県内の工芸品や特産のものを紹介するコーナーが設けられているという事例もありますし、水戸市としてPRをする場がないかということについては、実際箱モノとして場所が必要なのか、例えばインターネットのようなものを使ったPRの仕方があるのかなど、様々な角度から検討していきたいと考えております。

#### 委員

これからは、地産地消の協力店を作り、表示看板やPRイベントを検討することが必要だと感じます。

#### 事務局

農業技術センターの中で6次産業化や地産地消について担当しております。PRが十分に行き届いていないのですが、一昨年から地産地消の関係で「水戸美味」という水戸の農産物、あるいは水戸でとれたものを、率先して使っていただいているお店登録をしまして、行政の方でインターネット、ホームページ等でPRしていく事業に着手をしております。市内にも何店舗か増えてはいるのですが、まだ数が足りないとか、PRが十分ではないというところもありますので、御意見を踏まえまして、担当課の方に指示したいと思っておりますのでどうぞよろしくお願いいたします。

#### 委員

建築業に携わるものなのですが、市役所の本庁舎の1階あたりを民間にテナントとして貸し出して、水戸市の名物を扱ってもらうのはいかがでしょうか。栃木市の使えなくなった百貨店の空き家を本庁舎にし、1階を商業スペースにすることで、選挙の時は投票に来た方にポイントをプレゼントするなどして投票率をあげたという事例があるそうです。

#### 事務局

先程も申し上げましたが、PRをするような場所というのは大変重要なものだと思っておりますし、これから庁舎の方は具体的な設計に入ってくる中で、イベント広場を設けるといった話がありますので、そういった中で可能かどうかということにつきましては検討させていただきたいと思っております。今回の産業ビジョンの中で、個別具体の事業を細かく位置づける掲

載のものになるかどうかは分かりませんが、どのようにすれば産業が活性化するかという視点において、有効な手立てを探っているところでもありますので、今のような御意見を私どもの方に言っていただきまして、計画の方向性を位置づけていきたいと思えます。

#### 会長

ビジョンですので、どこまで具体化するかというところは難しいとは思いますが、一方で、ビジョンで何が書かれているのか明示化しなければなりませんので、どこまで市として書けるかということは分かりませんが、できるだけ、できあがったらこういうものができるというようなところまで書き込めるといいと思えます。また、地産地消は農業に密接に関わるところではありますが、農業だけでなく、商業・工業の全体の水戸ブランドという視点を打ち出して、農業で先駆的に行っている取り組みを、工業・商業に広げていく取り組みは必要ではないかと思えました。

#### 委員

地産地消の補足ですが、私のところの納豆は水戸市教育委員会と話をし、JA 水戸が生産した大豆を使って水戸市の小中学校の学校給食で出すということが決まっております。この取り組みは県内の市町村で初めてのことであります。

#### 会長

農業の6次産業化の色々な取り組みが出てきて素晴らしいことだと思えます。それが広がり、全体の産業振興の活性化につながるための知恵が今回は必要となります。農業の方では6次産業化が見えやすいものがありますが、他の分野では商業の振興が弱い部分もありますので、そこをどうするのが今回の課題ですね。

#### 委員

卸・小売業といった商業へ結びつけることが酒のメーカーを含め弱い部分があります。したがってそこを結びつけるのが非常に大事だと思えます。また、委員が言った地産地消の協力店を浸透させていくことが必要だと思えます。生産者と販売者を結びつけることも地産地消に大きな効果があるのではないかと思えます。

水戸の地酒に関しては乾杯条例はまだまだ浸透しておらず、水戸の飲食店で地酒を扱ってくれるところが少ないので、地産地消をしっかりやっていけるような振興策を作っていきたいと思えます。

また、先日私のところのお酒と地元の洋菓子店が連携してつくった商品が消費者の皆さんから好評で継続的に売ることになりました。異業種との連携はこれまで考えたことがありませんでしたがいいことだと思えました。

#### 委員

商工会議所や工業の人など、それぞれ経済の活性化のために頑張っている活動はしていますが、皆ばらばらにやっているので連携をして、いいものをつくることに心がけなければならないと思えます。もう少し一体になって、活性化に努め、話し合いの場があるといいと思えます。

#### 会長

水平展開の発想が大事だと思えます。地産地消を考えるときには、まず農業があり、販売があり、ソフトがあります。工業やお土産や関係する団体が、農産物からどういう風なビジネスチャンスがあるのかという水平思考の展開を考えないといけません。そして、運用面のソフトの見直しをし、どこに儲けがあるのか真剣に考え、具体的な方策を考えなければ意味がないように感じます。

## 会長

ありがとうございます。今皆さんから大変貴重な御意見を伺いました。いろんな取り組みをしているけれども、ばらばらである。というのはおそらく皆さんが感じていることで、それを連携させて産業全体の活性化につなげるというのが、まさに今回のビジョンでありますので、ビジョンとしてどのように書けばいいのかわかりませんが、皆さまが出してくださった具体的な課題が各産業界からの声になりますので、それらを十分に踏まえたビジョンを作っていきたいと思うところであります。何か事務局からコメント等ありますでしょうか。

## 事務局

まさに我々としても、農業は農業、工業は工業というようなものでは問題があるだろうという認識のもとに、今回産業ビジョンという計画を作ることになったわけでございまして、当審議会におきましても色々な立場の方、農業・工業・商業・観光と様々な方々が一堂に会しての意見交換ができるというところで非常に意義のあるものだと思っております。問題認識は同じだと思いますので、そういったところを解決するための産業振興ビジョンを策定していきたいと我々事務局も思っております。どうぞよろしく願いいたします。

## 会長

続きまして、ひとまず資料についてはここまでといたしまして、「5 その他」について事務局から何かございましたらお願いいたします。

## 事務局

本日は御熱心に御審議いただきありがとうございます。事務局からは時間の都合もありまして、この場では言い足りなかった御意見等もあるかと存じますので、その場合には7月22日までに郵送、Eメール、FAX等により事務局あて御提出いただければと思いますのでよろしく願いいたします。

それから、次回の審議会の日程ですが、先程スケジュールの中でも御説明いたしました。次回10月頃を予定しております。その時には素案という形で皆さんにご提示を差し上げたいと思います。その中で、また皆さんからいろいろ御意見をいただきたいと思っております。日程が決まり次第、御連絡を差し上げたいと思っておりますのでどうぞよろしく願いいたします。

事務局からは以上でございます。

## 会長

ありがとうございます。今、事務局から7月22日までに意見をお願いいたしますということがございまして、また会議の中でも御意見いただきましたわけですが、皆さんがこれまでの様々な御経験から特に産業間の連携についてお考えになっていらっしゃるのと、やってよかったと思われる参考事例、足りないことなどのお声をいただきますと、それがビジョンを豊かにすることにつながりますので、是非御自身、あるいは所属されている組織の御意見を寄せて頂ければと思います。

それでは、以上をもちまして第1回水戸市産業振興計画審議会を閉会いたします。委員の皆様ありがとうございます。